

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名:ティッシュ・テック モルド・リリース

製品コード 4141

会社名:サクラファインテックジャパン株式会社

住所:〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-1-9

担当部門:開発企画部

連絡先住所:〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-31-1 浜町センタービル

電話番号:03-5643-2629 フリーダイヤル:0120-392-874 FAX番号:03-5643-3382

e-mail: general@sakura-finetek.com

推奨用途:包埋皿からパラフィンブロックを取り外し易くする離脱剤

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	引火性液体	区分2
	自己発熱性化学品	区分外
	金属腐食性物質	区分外
	健康に対する有害性	区分外
健康に対する有害性	急性毒性(経口)	区分外
	急性毒性(経皮)	区分5
	皮膚腐食性・刺激性	区分外
	眼に対する重篤な損傷・刺激性	区分2A
	生殖細胞変異原性	区分1B
	発がん性	区分外
	生殖毒性	区分1
	特定標的臓器・全身毒性(単回)	区分1
	特定標的臓器・全身毒性(反復)	区分1
	環境に対する有害性	区分外
環境に対する有害性	水生環境急性有害性	区分外
	水生環境慢性有害性	区分外

上記に記載のない分類項目については、分類対象外又は分類できない。

ラベル要素

絵表示又はシンボル:炎、健康有害性、感嘆符



注意喚起語:危険

危険有害性情報:引火性の高い液体及び蒸気。

飲込むと有害のおそれ。

皮膚に接触すると有害のおそれ。

眼、皮膚などへの強い刺激。遺伝性疾患のおそれ。

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。

高濃度の蒸気は麻酔作用があり鼻、喉等、呼吸器への障害。

長期又は反復暴露による呼吸器等への障害。

引火点が低く、常温下で容易に引火する。

蒸気は空気と爆発性の混合ガスを生成し、低所に滞留する。

3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別:混合物

化学名	化学式	含有量(w/w%)	官報公示整理番号 (化審法)	CAS No.
エタノール	C ₂ H ₅ OH	37.5	2-202	64-17-5
2-プロパノール (イソプロピルアルコール)	(CH ₃) ₂ CHOH	3.8	2-207	67-63-0
メタノール	CH ₃ OH	1.3	2-201	67-56-1
TritonX-100	—	57.4	7-172	9002-93-1

国連分類: クラス3. 2 (中引火点引火性液体)等級II

国連番号: 1993

4. 応急措置

- 眼に入った場合: 直ちに流水で15分以上洗い流し、必要に応じて眼科医の処置を受ける。
- 皮膚についた場合: 直ちに汚染された衣服や靴を脱がせる。
直ちに付着部を多量の水で洗い流す。
- 吸入した場合: 直ちに患者を毛布などにくるんで安静にさせ、新鮮な空気のある場所に移す。
必要に応じて医師の処置を受ける。
- 飲み込んだ場合: 水または食塩水を飲ませて吐かせる。直ちに医師の処置を受ける。
- 予想される急性症状: 眼や皮膚にふれると強い刺激がある。

5. 火災時の措置

- 消火方法:
(周辺火災の場合) 速やかに容器を安全な場所に移す。
移動不可能な場合は容器及び周囲に散水して冷却する。
- (着火した場合) 初期の火災には、粉末・二酸化炭素、乾燥砂などを用いる。
- 消火剤: 粉末・二酸化炭素、乾燥砂、泡
- 消火実施者の保護: 大規模火災の際には必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

付近の着火源となるものを速やかに取り除く。
漏洩した液は、紙、布などで拭き取り、漏洩した場所は水で十分に洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い: 皮膚などに付けたり、蒸気を吸入しないように適切な保護具を着用する。
火気を近づけない。
- 保管: 容器は密栓して、冷暗所に保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

- 管理濃度: エタノール 設定されていない
メタノール 200ppm
2-プロパノール 200ppm
- 許容濃度
- 日本産業衛生学会: エタノール 設定されていない
(1996年度版) メタノール 200ppm, 260mg/m³
2-プロパノール 400ppm, 980mg/m³
- ACGIH: エタノール 1,000ppm, 1,880mg/m³
(1996年度版) メタノール 200ppm, 260mg/m³
2-プロパノール 400ppm, 980mg/m³
- 設備対策: 蒸気発生源は密閉化するか、または局所排気装置を設置する。
- 保護具: 必要に応じて保護手袋、保護眼鏡、有機ガス用マスクを着用する。

9. 物理的及び化学的性質

外 観 等	: 無色液体、芳香
沸 点	: データなし
融 点	: データなし
揮 発 点	: 無
比 重	: 0.93 (20°C)
溶 解 性	: 水に可溶。アルコール類、エーテルに可溶

10. 安全性及び反応性

引 火 点	: 16.4°C
爆発限界 上限	: データなし
下限	: データなし
発 火 点	: データなし
可 燃 性	: 引火点は低く、室温で引火する。
自己反応性・爆発性	: 蒸気は空気と爆発性の混合気体を生成し、低所に滞留する。
安定性・反応性	: 酸化剤または酸と接触すると反応することがある。

11. 有害性情報

刺激性 (皮膚、眼)	: 皮膚、眼などを刺激する。
感 作 性	: データなし
急性毒性 (50%致死量等を含む)	: 高濃度の蒸気は麻酔作用があり、蒸気を吸入すると、鼻、のど、気管が刺激され、咳、悪心などを起こす。 (エタノールとして) ラット 経口 LD ₅₀ = 14 g/kg イヌ 経口 LD ₅₀ = 5,500 mg/kg
亜急性毒性	: データなし
慢性毒性	: 肝臓および腎臓に影響を与える。
がん原性	: データなし
変異原性	: データなし
催奇形性	: データなし

12. 環境影響情報

分解性・残留性	: データなし
蓄 積 性	: データなし
魚 毒 性	: データなし
生態毒性	: データなし

13. 廃棄上の注意

廃液は廃棄物処理業者に委託する。
または、スクラバーを具備した焼却炉で少量ずつ焼却処分する。
使用後の空容器は、容器の内部を水で十分に洗浄した後、一般廃棄物として処理する。

14. 輸送上の注意

輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にする。

15. 適用法令

消 防 法 : 危険物 第4類 第1石油類 水溶性液体

労働安全衛生法 : 施行令別表第1危険物(引火性のもの)。有機溶剤中毒予防規則第2種有機溶剤。名称等を表示すべき危険物及び有害物(法57条、施行令第18条), 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)

危 規 則 : 第3条危険物告示別表表第5引火性液体類

航 空 法 : 施行規則第194条危険物告示別表第3引火性液体

港 則 法 : 施行規則第12条危険物(引火性液体類)

16. その他の情報

参考文献

- ① 溶剤ハンドブック, 浅原照三他編, 講談社(1976)
- ② Dangerous Properties of Industrial Materials, 6th ed. N. I. Sax 他編
Van Nostrand Reinhold Company (1984)
- ③ 13398の化学商品, 化学工業日報社(1998)

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには十分注意して下さい。

また、含有量、物理/化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。なお、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に応じた安全対策を実施して下さい。

卸店: